



ニュージャージー 補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

説明することで高まる日本語の力

中等部二年生の数学では「2つの奇数の和が偶数になること」を文字式を使って説明する授業を見かけました。左上の写真は誤答を見て、どこが間違っているのかを説明する問題です。難しいのですが、正解がすぐ出てすごいと思いましたが、一方、中等部一年生は始業時に「今週はどのように過ごしていましたか。」と先生から尋ねられ、生徒は自分の過ごした一週間の説明していました。わかりやすく説明することで、日本語の力は高まっていきます。さらに、考えたことを書く力も付けてほしいと思いました。

みんなて話しあってみよう

問2で、2つの奇数の和が偶数になることを、右のように説明したとき、この説明では不十分です。
なぜでしょうか。

× 誤答例
nを整数とすると、奇数は $2n+1$ と表される。
このとき、2つの奇数の和は、
 $(2n+1)+(2n+1)=4n+2$
 $=2(2n+1)$
 $2n+1$ は整数だから、 $2(2n+1)$ は偶数である。
したがって、2つの奇数の和は偶数である。

歯磨きを楽しく

日本では六月四日から十日まで「歯と口の健康週間」です。歴史は古く昭和三年から六月四日を「虫歯予防デー」としたのが始まりの日です。「む六とし四」から六月四日です。



幼児部は五月三十日に一足早く、歯みがきを勉強しました。写真はそら組の授業の様子です。

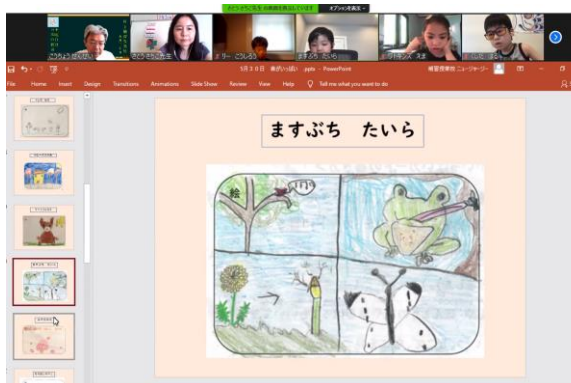


幼児部はさくら、すみれ、そら、にじの全クラスで子供達が楽しく活動しながら、自立心が育つよう、日々工夫をしています。
ご家庭の協力によりこのような取り組みができました。ありがとうございます。

お友達はどんな作品を作ったのか

初等部二年三組では「春だと感じたこと」を絵に描いて、絵を見せながら発表する授業を行っています。

写真は増淵泰良君が、自分の描いた絵について一生懸命に説明しているところです。この後も子供達は順に発表していき、お友達の発表をよく聞いていました。



子供達同士でお互いの作品を見せ合うことで、学ぶことは多くあります。今は二年生なので先生がほめることが多くなりま

す。
今後子供達同士でそれぞれの作品のよいところを見つけて出し、自分たちで話し合いをするようになっ

てほしいと思いました。

第六号

令和二年

六月五日

発行